



沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーに輝きを

2014～20 15 年度
第24巻13号
2014年10月02日

● クラブテーマ ●
ロータリーで未来の夢を実現しよう

■■ 本日のプログラム ■■
会員卓話 室伏 博子君

例会場:ニューウェルシア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-9 67-2 15 2
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawest RC @ny. thn. ne. jp

◆◆第1109 例会 会長挨拶◆◆

芹澤和子 会長

本日は 100 万ドルの食事です。100 万ドルの食事は今から 40 年ほど前の 1962 年 RI で 50 万人の会員が一人 2 ドルずつ食事を節約して、その合計 100 万ドルを寄付したことから始まりました。

昨夜の夜空をみて、ふと十五夜お月さんを思い出しました。十五夜は毎年、日が違います。本来十五夜は満月の事を言います。旧暦の8月は1年の中で最も空が澄み渡り美しいとされていますので、十五夜は旧暦の8月15日をさします。旧暦を新暦に置き換え、9月15日が十五夜だと思っている方も多いでしょう。私もそうです。しかし月の満ち欠けを基準にしていた旧暦と太陽の動きを基準にしている現在の暦にずれが生じるため、毎年9月中旬～10月上旬の間に旧暦の8月15日が来るそうです。今年は9月8日でしたね。十五夜の供え物としてサトイモなどがあります。これは中秋の名月がサトイモの収穫祭という意味合いがあります。ススキは備えた後、軒先に干しておくという言い伝えがあります。団子は旧暦の月数平年では12個閏月のある年は13個のようです。供え物の場所は玄関先、縁側、窓際等です。

私が子供のころは縁側にお供えしてある団子を盗み食いする風習がありました。家の人に見つからないよう盗みに行きました。沢山盗まれた家は縁起が良いと、されていたので、家の人にはわざと見ないふりをしていました。小さな村の沢山の子供たちは皆その夜は幸せをもたらす泥棒になりました。今はお月見飾りをしてゆっくり中秋の

名月を眺める人も少なくなりました。各家庭でのこのような風習を一つでも多く残し、家中で行うことが出来たら もしかしたら人の気持ちも豊かになり人が人を傷つけることがなくなるのではないかと思います。

2015 年は 9 月 27 日です。ぜひ家族で供え物をして、中秋の名月を眺めてください。

10月のプログラム

1110回12:30 10月9日(木)	米山記念館 米山奨学生卓話 ロータリー財団委員会 移動例会
1111回18:30 10月16日(木)	ニューウェルシア沼津 4クラブ合同例会 クラブ管理運営委員会 夜間例会
1112回12:30 10月23日(木)	ニューウェルシア沼津 クラブフォーラム 奉仕プロジェクト委員会
1113回12:30 10月30日(木)	あいおいニッセイ同和自動車研究所 企業訪問 奉仕プロジェクト委員会 移動例会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 24名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1109 回	23名	21名	-	91.30 %
1107 回	24名	17名	4名	87.50 %

●ゲスト

1. 鶴田龍聖様：蓮久寺 院首

●欠席者(2名)

本村文一、成田みちよ

●他クラブへの出席者

井上武雄 (9/23 沼津北RC)

会 長	芹澤和子	幹 事	植松 正
広報委員長	久松 但	編 集 者	名古屋良輔

●スマイル報告 (本日のスマイル 15,000円)

1. 宮島賢次：誕生日のお祝い有難うございます。
2. 重光 純：家族の誕生日のお祝い有難うございます。
3. 上野祥行：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 芹澤和子、5. 植松 正：室伏さん、イニシエーションスピーチ、よろしくお祈りします。
6. 穎川ゆう子：室伏様、今日は、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。
7. 鈴木良則：来週は、米山梅吉記念館で移動例会です。宜しくお願いします。
8. 久松 但：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ありません。

2. 報告・連絡事項

- ①次週は、米山梅吉記念館での移動例会です。
- ②次週は、例会後に理事会がありますので、理事の方は出席ならびに協議資料の提出をお願いします。
- ③10月のロータリーレートは、1ドル=106円です。
- ④本日17時より、加藤学園高校にてインターアクト10月の例会が開催されます。

会員卓話

■ イニシエーションスピーチ ■ 室伏 博子君



私は、生まれも育ちも葛飾です。ちゃきちやきの下町子でした。父は両国育ちで、私を「シコ！シロコ！」と、ワン子のような名で呼びます。でも、私も「ひ」と「し」の区別が難しく、いまだ苦勞しています。

主人とは18歳の時、バイト先で知り合いました。当時、油絵を描いていた私に「いずれ独立して、建築設計事務所を経営したい」と、言う夫の勧めで建築デザインの学校に通いだしました。夫の夢に付き合う事にしました。ただし私の結婚への条件は、あくまで東京で暮らす事！でした。でも結果、息子を産んだばかりの21歳の私を・・・無理やり沼津に連れてきました。あれから39年！です。生まれたての息子を抱えての室伏薫デザインルーム創業でした。沼津に帰って来ての創業は、他社の凶面1枚いくら、からのスタートでした。5年後、初めての従業員が入社しました。その後、2人目・3・5・8・・・と、従業員が増えて行きました。新し物をどんどん取り入れて会社を大きくして行きました。デザインセンス抜群で営業センスもある夫でしたが、残念ながら夢半ばで63歳で他界いたしました。当時47歳の若き社長の元10人の建築設計士・インテリアコーディネーター等が一丸となり室伏薫の意志を継ぎ、この2年 頑張ってきました。これからも私共経営陣・スタッフで 弊社の設計理念の追求をして参りますので、これからも どうぞ宜しくお願いいたします。

最後に [設計理念] 肝心なのは始めの一步どんなに素晴らしい建物も周囲との調和が図れていなければ何の意味もありません。弊社では、周囲の環境・将来性といった 考えられるすべての用件をプラスしてから設計を開始し、人と空間との居心地よい関係を大切にし、より良い空間作りを目指しています。これからロータリー会員として恥じる事のないよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

左肩甲骨上にできた粉瘤という、おできの摘出手術を受けました。年季が入っていたので、10センチも切らなければなりません。うずらの卵より一回りも大きい組織を見て、早く取ってしまえば良かったと後悔しましたが後の祭りです。麻酔は十分効かせてあげなくては行けないと、あらためて痛感しました。

午前中に台風 18号が浜松に上陸し、足早に駆け抜けた月曜日でした。

うつくしや 野分のあとの たうがらし

(蕪村)

文責 名古良輔



沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーに輝きを

2014～20 15 年度
第24巻14号
2014年10月09日

● クラブテーマ ●

ロータリーで未来の夢を実現しよう

■■ 本日のプログラム ■■

米山奨学生卓話 ローター財団委員会 移動例会

例会場:ニューウェルサンプニア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-9 67-2 15 2
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawest RC @ny. thn. ne. jp

◆◆第1110 例会 会長挨拶◆◆

芹澤和子 会長

本日はロータリー米山奨学会の奨学生 童 紹絢(ドウ ショウケン)さんの卓話です。楽しみにしております。三島ロータリクラブの高原カウンセラーご苦労様です。本日はよろしくお願いたします。

又今日は大変うれしいことがあります。鶴田龍聖さんの入会式です。

ロータリー米山記念奨学会は外国人留学生に奨学金を支給し支援する奨学財団です。ロータリーの国際奨学事業は民間では国内最大事業とも言われております。奉仕の理念に基づいた特色を持っており、ロータリーの中で決められた、世話クラブとカウンセラーにより心の通った制度になっております。カウンセラーは奨学生の個人的ケアにあたるアドバイザーとなり精神面を支えます。奨学生は例会への出席、会員と積極的に交流して国際交流、相互理解を深めると共にロータリーの奉仕の心を学びます。

米山記念奨学会のシンボルマークは重なり合うハートを両手で支えております。ロータリアンと奨学生が国を超えた絆や信頼関係を築きやがて平和を願う心を育てるといふ事業創設の願いが二つのハートに込められております。支える手はそうした心を生み出すと同時にこの事業がロータリアンの手で支えられていることを示しております。奨学生とロータリアンの交流は世界の平和につながり、双方にとって良い財産になると思います。

10月のプログラム

1111回18:30 10月16日(木)	ニューウェルサンプニア沼津 4クラブ 合同例会 クラブ管理運営委員会 夜間例会
1112回12:30 10月23日(木)	ニューウェルサンプニア沼津 クラブフォーラム 奉仕プロジェクト委員会
1113回12:30 10月30日(木)	あいおいニッセイ同和自動車研究所 企業訪問 奉仕プロジェクト委員会 移動例会

11月のプログラム

1114回12:30 11月06日(木)	ニューウェルサンプニア沼津 米山学友会 卓話 ローター財団委員会
1115回12:30 11月13日(木)	ニューウェルサンプニア沼津 沼津警察署署長 卓話 奉仕プロジェクト委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 25名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1110 回	24名	16名	-	66.67 %
1108 回	24名	22名	1	95.83 %

●ゲスト

- 米山奨学生 童 紹絢様：三島RC
- 高原敏広様：三島RC

●欠席者(8名)

穎川ゆう子、伊縫文哉、室伏博子、重光 純、鈴木博行、尾島康夫、上野祥行、成田みちよ

●他クラブへの出席者

芹澤和子、重光 純、穎川ゆう子、上野祥行 (10/2 IAC) 鈴木博行 (10/3 沼津RC)

会 長	芹澤和子	幹 事	植松 正
広報委員長	久松 但	編 集 者	名古屋良輔

●スマイル報告 (本日のスマイル 9,810 円)

1. 小沼孝次様 (三島RC) : 童さんの卓話の応援に駆けつけました。童さんの卓話は初めて聞きます。
2. 芹澤和子: 童 紹絢 (ドウ ショウケン) 様、三島ロータリークラブ高原様、本日は、よろしくお願ひ致します。
3. 植松 正: 童さん卓話よろしくお願ひします。
4. 鈴木良則: 米山奨学生 童さん、宜しくお願ひします。
5. 芹澤和子: 鶴田龍聖さんの入会式です。皆様、よろしくお願ひ致します。
6. 本村文一: 鶴田様、入会おめでとうございます。
7. 久松 但: A.Cテーブル会残金です。
8. 久松 但: 所用につき、早退させて頂きます。

- ・各外部卓話者に謝礼金を支給する。(交通費含む) ⇒承認
- ④IAC指導者講習会 (11月2日) の会費および交通費支払の件 奉仕プロジェクト外委員長 井上武雄君
 - ・会費 (高校生・教師・ロータリアン計7名程度) 支払いをする。
 - ・交通費・・・加藤学園・ロータリアン当クラブ参加者 重光IAC委員長と杉山副幹事に各自に交通費を支給とする ⇒承認
- ⑤会長・幹事会の会費 (10月11日) の件
 - ・参加会費×2名分支払いをする。 ⇒承認
- ⑥新会員の所属の件
 - ・会員増強維持委員会所属とする ⇒承認

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①長泉ロータリークラブ
 10月22日 (水) 三島RC・高崎RC・長泉RC 合同例会
 ※合同例会のため、11:30受付開始、12:00より食事開始。

2. 報告・連絡事項

- ①本日は、例会終了後に理事会があります。理事の方は宜しくお願ひします。
- ②次週は4クラブ合同例会です。当クラブがホストとなっていますので、18時目途に集合いただけますよう、ご協力お願ひします。
- ③11月2日 (日) 開催の4クラブ合同ゴルフコンペの参加希望の方は、幹事までお申し出願ひします (回答期限10月15日)。

理 事 会 報 告

1. 報告事項
ナシ

2. 協議事項

- ①11月度プログラムの件 クラブ管理運営委員長 田村治義君 ⇒承認
- ②11・12月の座席の件 SAA 栗原侑男君 ⇒承認
- ③外部卓話 (11/6(木)・11/13(木)) の謝礼の件

新入会員紹介

氏名	鶴田 龍聖 君
職業分類	宗教
事業所名	宗教法人 蓮久寺
事業所での地位	院首
事業所所在地	〒411-0823 三島市御園552
事業所電話	055-977-2063
事業所FAX	055-977-8705
推薦者	芹澤 和子

米山奨学生卓話

童 紹絢(ドウ ショウケン)さん
 ■私の眼の中にある不思議な日本人■



中国から日本に来て二年になります。来た当初は日本語がほとんど分からずに、外出しても不安でおどどしてしまいました。それでも日本の皆さんは優しく、暖かく接してくれました。

住み始めた頃、見ず知らずの私に挨拶をしてくれた高齢者の方に、大変驚きました。やがて、それが日本の文化なのだ、と気付きました。そうして人間関係を築き、円滑に社会生活を送っているのだ、と分かりました。路端に置いた野菜の無人販売所や自動販売機は、人間同士が信頼しあっている日本人社会の特徴だと思います。

自分がアルバイトでレジ係をしている時も、自分がしてもらったように笑顔でお客さんに接しようと心がけています。

こんな素晴らしい日本に住み続けたくになりました。化粧品の営業職に付きたいと願っています。見た眼だけでなく心が綺麗になることが大切だと日本で学んだからです。

----- 9 月 分 出 席 一 覧 -----

額川 (2, 1)	久松 (3, 1)	井上 (3, 1)	伊縫 (2, 1)	栗原 (④)	宮島 (④)	宮口 (3, 1)
本村 (3, 1)	室伏 (2)	名古 (④)	成田 (1)	尾島 (④)	芹澤貞 (④)	芹澤和(④)+2
重光 (3, 1)	下原 (3)	杉山 (④)+1	鈴木博(3, 1)	鈴木良(3, 1)	田村 (④)	土屋 (④)
植松 (④)+1	上野 (④)	渡邊 (3)				
			例会出席% 81.25 %		地区報告% 90.63 %	

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーに輝きを

2014～2015 年度
第24巻15号
2014年10月16日

● クラブテーマ ●
ロータリーで未来の夢を実現しよう

■■ 本日のプログラム ■■
4クラブ合同例会 クラブ管理運営委員会 夜間例会

例会場:ニューウェルサンプピア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-9 67-2 15 2
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawest RC @ny. thn. ne. jp

◆◆第1111 例会 会長挨拶◆◆

芹澤和子 会長

沼津合同例会会長挨拶

本日は沼津 4 クラブ合同例会です。今回は私も沼津西クラブの担当です。総勢 105 名のご出席人数と聞いております。多数の方のご出席に感謝いたします。

合同例会は1988年よりの開催で、今回は連続 4 回目と聞いております。短い例会時間ですがクラブの垣根を越え、職業に真剣に取り組む異業種の仲間との出会いにより、情報交換ができ明日からの活力になればと願っております。今朝までは話したことがないメンバーでも今出会うことにより明日から大切な友人です。それが合同の意味だと思えます。これからも長く合同例会が続くことを願います。例会の後の懇親会では楽しく笑い、楽しく会話をすることにより元気の出る薬となります。その薬をお酒で飲み干しましょう。沢山飲んでも大丈夫です。

次年度は我がクラブも25周年を迎えます。そしてIMも当クラブで開催いたします。皆様のご出席心よりお待ちしております。

西ロータリークラブ全員で皆様を心より歓迎をいたしまして会長挨拶とさせていただきます。

10月のプログラム

1112回12:30 10月23日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 クラブフォーラム 奉仕プロジェクト委員会
1113回12:30 10月30日(木)	あいおいニッセイ同和自動車研究所 企業訪問 奉仕プロジェクト委員会 移動例会

11月のプログラム

1114回12:30 11月06日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 米山学友会 卓話 ローター財団委員会
1115回12:30 11月13日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 沼津警察署署長 卓話 奉仕プロジェクト委員会
1116回18:30 11月20日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 会員卓話 芹澤 貞治君 夜間例会
1117回12:30 11月27日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 インジェクションスピーチ 鶴田 龍聖君

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 25名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1111 回	24名	20名	-	83.33 %
1109 回	23名	21名	1	95.65 %

●ゲスト

●欠席者(4名)

伊縫文哉、重光 純、鈴木良則、成田みちよ

●他クラブへの出席者

成田みちよ (10/14 沼津北RC)

●スマイル報告 (本日のスマイル 1,000 円)

1. 植松 正: 本日は、宜しくお願いします。

会 長	芹澤和子	幹 事	植松 正
広報委員長	久松 但	編 集 者	名古屋良輔

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①富士山吉原ロータリークラブ

10月30日（木）特別休会

11月13日（木）夜間例会

MUは11:30-12:30 ホワイトパレスフロントにて

②富士ロータリークラブ

10月19日（日）ウォーキング例会

2. 報告・連絡事項

ありません。

合同例会の様子



楽しい合同例会でした。新入会員の紹介もありましたが、ほとんどが我がクラブの会員のように思えました。

美しい音楽と楽しい歓談。そして美味しい料理とあつては文句のつけようがありません。クラブ管理運営委員会の皆様、本当にご苦労様でした。



沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーに輝きを

2014~2015 年度
第24巻16号
2014年10月23日

● クラブテーマ ●
ロータリーで未来の夢を実現しよう

■■ 本日のプログラム ■■
クラブフォーラム 奉仕プロジェクト委員会

例会場:ニューウェルソニア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)
事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1112 例会 会長挨拶◆◆

芹澤和子 会長

今回は、ある団体活動の話を行います。
会の目的は社会奉仕、国際奉仕の中で将来を担う
青少年の育成支援をします。
人数は西クラブと同じくらいです。
マンネリ化した活動に活気をつけようと新しい活
動を導入したのが、畑の野菜作りです。
目的は畑の野菜作りで身体などに障害を持った子
供、地域の子供達、地域の住民と共に収穫作業を
して、土に親しみ、取れた野菜を格安の値段で販
売して収益を寄付する。
丁度発案をした私が委員長でしたので、畑を借り
、耕して野菜を作るまでの準備をしました。提案
はたやすくできましたが、実行は非常に大変でし
た。畑を借りるための相談を市役所、農協、使わ
れていない畑を持っている人の情報を得て相談に
いきました。空いている畑は沢山ありましたが、
クラブが借りるには条件がありました。

- ①子供たちが安全に作業できる場所
- ②車の無料駐車場が近くにある事
- ③作業の終わりに関係者と収穫した野菜で調理を
する場所が近くにある事
- ④借地代は無料

非常に大変な条件で何か所も探しました。吉報が
入りました。箱根の入り口、坂小学校の裏坂公民
館の裏です。全ての条件がクリアしました。地主
は市会議員、畑作りの指導者は県会議員と、近所
の人たち、クラブの趣旨を汲んで、無料奉仕をし

ていただきました。
私は荒れた畑を見たのは初めてで、これが畑にな
るのかと思いましたが、文明の利器トラクターが
一堀でした。ジャガイモから始めました。肥料を
まいて柵づくり、種イモの植え付け、全てのメン
バーが初めての経験で、腰痛、つかれと戦いま
した。最初は畑の半分から始めましたが、作りすぎ
の大根、大きくなりすぎた大根の始末、丸まらな
い白菜、草取りなど大変でしたが、今は草も生え
ずに良い畑です。富士山が真正面に見える畑の手
入れを仕事の途中によることで、ストレス解消に
なるようです。収穫の時はメディアに来てもらい
新聞に記載してもらおうことで、若いメンバーも増
えました。
芋ほりの体験に素晴らしい笑顔を見せる子供、家
に持ち帰り食べた家族からのお礼、メンバーの笑
顔、最初は何事も大変ですがチェンジする時は必
ず来ます。メンバー全員で新しいことにチャレン
ジすることも良いことと思います。

10月のプログラム	
1113回12:30 10月30日(木)	あいおいニッセイ同和自動車研究所 企業訪問 奉仕プロジェクト委員会 移動例会
11月のプログラム	
1114回12:30 11月06日(木)	ニューウェルソニア沼津 米山学友会 卓話 ローター財団委員会
1115回12:30 11月13日(木)	ニューウェルソニア沼津 沼津警察署 署長卓話 奉仕プロジェクト委員会
1116回18:30 11月20日(木)	ニューウェルソニア沼津 会員卓話 芹澤 貞治君 夜間例会
1117回12:30 11月27日(木)	ニューウェルソニア沼津仁シェーションスピーチ 鶴田 龍聖君

会 長	芹澤和子	幹 事	植松 正
広報委員長	久松 但	編 集 者	杉山真一

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1112 回	24名	18名	-	75.00 %
1110 回	24名	16名	6	95.65 %

●欠席者（6名）

穎川ゆう子、伊縫文哉、室伏博子、名古屋輔
成田みちよ、土屋昌之

●他クラブへの出席者

重光 純、成田みちよ(10/17 沼津RC)
伊縫文哉、本村文一(10/20 沼津柿田川RC)
成田みちよ(10/21 沼津北RC)

●スマイル報告(本日のスマイル 23,000 円)

1. 芹澤和子：4クラブ合同例会、無事にすみま
した。ありがとうございました。
2. 芹澤和子、3. 植松 正：奉仕プロジェクト
委員長、本日は、よろしくお願ひ致します
4. 本村文一、5. 上野祥行：誕生日のお祝ひあ
りがとうございます。
6. 宮口雅仁、7. 杉山真一、8. 下原満知子：家
族の誕生日のお祝ひありがとうございます
9. 本村文一：入会記念日のお祝ひありがと
うございます。
10. 鈴木良則：先週は、欠席しまして、申し訳
ございません。
11. 宮島賢次：所用につき、早退します。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①新富士ロータリークラブ

11月4日(火)→2日(日)サイエンスプロジェクト in
Fuji

2. 報告・連絡事項

- ①次週は、企業訪問で移動例会となっていま
す。駐車スペースに限りがありますので、
極力会員同士で乗り合わせての来場をお願
います。

クラブフォーラム



奉仕プロジェクト委員長 井上武雄君

今後の奉仕プロジェクト活動について活発
な意見をいただきました。

①クリスマスチャリティー活動について。

参加者、家族、インターアクト加藤学園高
等学校、ティンクルと従来のメンバーとする
。支援学校については今後の恒久参加になり
うるので、要検討する。寄付については、全
員一人あたり5,000円。

②千本浜、海岸清掃活動について。

例年通りにて行う、継続事業として考える。
特別支援学校の参加呼び掛けについては検討
する。

③ベトナム支援活動への協力について。

資金提供を例年通り行なう写真展等の発表
会にロータリーアンは進んで参加する。卓話
にて活動内容について報告して頂いて理解を深
める。



沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーに輝きを

2014~2015 年度
第24巻17号
2014年10月30日

● クラブテーマ ●
ロータリーで未来の夢を実現しよう

■■ 本日のプログラム ■■
あいおいニッセイ同和自動車研究所 企業訪問
奉仕プロジェクト委員会

例会場:ニューウェルサンピア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)
事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1113 例会 会長挨拶◆◆

芹澤和子 会長

毎月、会員全員で唱和いたしますロータリーの目的では、個々の職業にはすべて価値があり、職業奉仕、つまりは職業上の高い倫理基準を持ち、社会の役に立つことで奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする、と奨励されております。企業訪問もロータリーの目的である職業奉仕の一つだと思います。

職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、人に対するの奉仕の心、沢山奉仕がありますが、すぐにできることがあります。それはあいさつです。ありがとう、ご苦労様でした。という心からの感謝を言葉にすることだと思います。例会会場に入るとき、「こんにちは」食事を用意してくださる方に「ありがとう」。そのほか沢山の感謝の言葉があります。これは私自身にも言えることです。一人の人間としての小さなことから大きく広がり、一企業の中に広がり、社会に広がる、感謝の気持ちで、仕事に向かい、感謝の気持ちでお客様に接する、それが大きな奉仕の心につながると私個人では考えます。

人生経験の多い年齢だからこそ、私の会長挨拶でした。

11月のプログラム	
1114回12:30 11月06日(木)	ニューウェルサンピア沼津 卓話 米山学友会 ロータリー財団委員会
1115回12:30 11月13日(木)	ニューウェルサンピア沼津 卓話 沼津警察署署長 奉仕プロジェクト委員会
1116回18:30 11月20日(木)	ニューウェルサンピア沼津 卓話 芹澤 貞治君 夜間例会
1117回12:30 11月27日(木)	ニューウェルサンピア沼津 鶴田 龍聖君 インシエーションスピーチ

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 25名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1113 回	24名	15名	-	62.50 %
1111 回	24名	20名	2	91.67 %

●ゲスト

1. (株)あいおいニッセイ同和自動車研究所
代表取締役社長 小松良郎様
2. (株)あいおいニッセイ同和自動車研究所
研修企画部 部長 川元 稔様
3. あいおいニッセイ同和損害保険(株)
静岡自動車営業部 次長 春日謙一様

●欠席者(9名)

久松 但、井上武雄、本村文一、名古屋良輔、成田みちよ、尾島康夫、芹澤貞治、重光 純、下原満知子

●他クラブへの出席者

重光 純 (10/27 沼津柿田川RC) 井上武雄 (10/28 沼津RC) 名古屋良輔 (10/16 eCLUB ONE)

●スマイル報告 (本日のスマイル 8,000 円)

1. 芹澤和子、2. 植松 正、3. 鈴木良則、4. 鶴田龍聖
: 奉仕プロジェクト委員会の皆様、本日は宜しくお願ひします。

会 長	芹澤和子	幹 事	植松 正
広報委員長	久松 但	編 集 者	杉山真一

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ありません。

2. 報告・連絡事項

①11月2日（日）4RC対抗ゴルフコンペ参加者の皆様、新沼津CCクラブハウス前に8時15分迄に集合願います。

企業訪問



会議室での様子



奉仕プロジェクト委員会
職業奉仕担当 伊縫文哉

今回、訪問させていただいた「あいおいニッセイ同和自動車研究所」は、1994年の創設以来、自動車メーカー以外の民間企業で唯一衝突実験施設を保有され、日々実験を通して自動車の修理費低減に関する調査研究を続けておられる施設です。

日本は世界有数の自動車大国となり、自動車保有によって発生する修理費や保険料等の維持費の低減は、すべてのカーユーザーの期待であり、より豊かな自動車社会の実現には欠かせないものです。また近年、ハイブリッド車や電気自動車に代表されるように、自動車技術の高度化・先進化が急速に進む中、整備技術も革新的な変化が求められています。

このような背景のもと、当施設は実験で得られたデータや分析結果を、整備技術情報として研修会等で発信し修理費低減を実現させ、また保険商品の開発にも反映され、自動車社会を側面から支える努力と情熱を窺い知ることができました。



実車のカットモデルを使っての
自動車の構造の説明



実車のカットモデルを使っての
事故時の衝撃吸収についての説明